

# 新潟県土木部社会資本維持管理計画改定概要

## 1 現行計画の概要と実施状況・評価

計画期間 令和3年度～令和7年度

### ■目的

土木部が管理する施設の計画的かつ効率的な維持管理・補修が長期的な観点から行えるよう、「新潟県土木部社会資本維持管理計画」を策定した。  
(平成26年6月策定、令和4年3月改定)

### ■施設の健全度の考え方

定期点検の結果から、施設の健全度を4段階に区分した。

判定	[健全]	[所見あり]	[要治療]	[危機]
状態	劣化等の損傷が認められない	軽微な劣化等の損傷が認められる	劣化等の損傷が認められる	重度の劣化等の損傷が認められる (要緊急対応)
損傷程度	無	小	中	大
施設機能	支障無し		支障が生じつつある	支障が生じている
支障発生の恐れ	無	小	中	大

### ■実施状況・評価

健全度区分が「要治療」「危機」の施設のうち、施設の重要度などから計画期間内で補修更新に着手が必要な施設数を目標値として定め、計画的に取り組むこととした。

施設名	施設数	要治療	目標値
①橋梁	3,942 橋	1,156	844
②トンネル	204 か所	170	125
③洞門(シェッド・シェルター)	400 か所	325	238
④舗装	5,084 km	307	201
⑤河川施設	堤防・護岸	1,324 km	217
	ポンプ・水門等	292 か所	59
⑥ダム	20 基	13	13
⑦海岸保全施設	146 km	13	8
⑧砂防関係施設	4,572 か所	※ 109	109
⑨公営住宅	5,361 戸	2,895	1980
⑩流域下水道施設	67 施設	25	25
⑪都市公園(建築物)	75 施設	14	9
⑫防災情報システム	336 局	34	34

### 達成見込

- ・全施設で目標達成の見込み
- ・老朽化に起因する重大事故はない

※ 土砂流出や土砂崩壊等を防ぐための主たる役割を持つ施設

## 3 目指すべき姿

老朽化施設が増加する中においても、人命を守り、社会経済活動を止めない着実な「老朽化対策の推進」による「安全・安心に暮らし続けられる新潟県」の実現

## 4 今後の取組の方向性

計画期間 令和8年度～令和12年度

### <基本方針>

国の第1次国土強靱化実施中期計画に基づく取組を活用し、優先度を踏まえ対策を着実に推進

### ■主な取組事項

#### I 重点的かつ集中的な補修更新の着実な推進

- 優先度(健全度・重要度)から生命・財産の確保の観点や生活上のリスクが高い老朽化施設を中心に、計画期間内に補修更新が必要な施設の重点的かつ集中的な補修更新を推進
- 他施設も劣化の進行を経過観察(監視)し、緊急度が高まった場合は優先度に応じて、補修更新に着手
- また、高度経済成長期に建設された施設が一齐に更新時期を迎えることから、老朽化した橋梁の更新を前倒しするなど、更新時期の平準化に努めていく

#### II 国の有利な財源等を活用し、必要な予算を優先的に確保

- 県財政の負担の少ない制度「第1次国土強靱化実施中期計画」に基づく取組等を活用し、老朽化対策に必要な予算を優先的に確保する。

## 5 実施方針

### ●各施設の健全度と重要度から優先度評価を行い、優先度の高い施設の補修更新に着手

- ①施設の重要度や機能喪失時の影響を踏まえ、要治療施設のうち特に優先度の高い施設については、計画期間内に全施設の補修更新に着手する
- ②他施設も監視(経過観察)により劣化の進行を把握し、緊急度が高まった際に優先度評価に応じて補修更新に着手する【随時実施】

### 数値目標

施設名	点検施設数	施設数	判定[要治療]		
			うち、特に優先度の高い施設		
			[現況値] (優先度高) 施設数(7)	【目標値】 令和12年度までに着手 施設数(4) 1/7	
橋梁	3,976 (橋)	709	495	495	100%
トンネル	206 (か所)	97	97	97	100%
洞門(シェッド・シェルター)等	456 (か所)	143	143	143	100%
舗装	5,084 (km)	273	175	175	100%
河川(堤防・護岸等)	2,559 (km)	486	415	415	100%
河川(ポンプ・水門等)	294 (か所)	82	43	43	100%
ダム	20 (基)	11	11	11	100%
海岸保全施設	286 (km)	11	5	5	100%
砂防関係施設	5,723 (か所)	543	59	59	100%
公営住宅	249 (棟)	106	64	64	100%
流域下水道(管路)	267 (km)	8	6	6	100%
流域下水道(処理場等)	40 (施設)	10	10	10	100%
都市公園(建築物)	75 (施設)	20	20	20	100%
防災情報システム	337 (局)	47	47	47	100%

## 2 課題

- ・高齢化・老朽化施設の増加
- ・補修更新が必要な施設が多数残存
- ・公債費負担適正化計画のもとでの着実な対策の推進

